

時間:火曜日 11時~12時半

場所:聖グレゴリオの家・ハッチハウス

受講料:5回(各学期毎) 12,000円  
10回(全学期) 24,000円  
(資料代含む)

\*対面で受講できない方は講義録画と資料の配信(期間限定)をうけることができます。

—聖書と典礼の研究 第2シリーズ—  
**聖書の言葉と典礼の精神**

聖グレゴリオの家の家理事 上智大学名誉教授

講師 **田中裕**



聖グレゴリオの家 HP



Google フォーム

QRコード、メールにてお申し込みください。  
mail:info@st-gregorio.or.jp  
(聖グレゴリオの家事務室まで)

**2026 春学期日程**

- 4/14** 「翼の影」—グレゴリオの家創立者  
ゲレオン・ゴールドマン神父の  
自伝と回想
- 4/28** 「過越の神秘」—ハンス・ウルフ・フ  
ォン・バルタザールの秘跡の神学
- 5/12** 「希望の扉を開く」—ヨハネ・パウロ  
二世との対話
- 5/26** 「典礼の精神」—ロマーノ・ガルデ  
ィーニの典礼運動とベネディクト  
十六世
- 6/9** 「イエスの切なる願い」—教皇フラン  
シスコの使徒的書簡における  
典礼論

**2026 秋学期日程**

- 9/29** 「イエス・キリストの神」—  
ベネディクト十六世の聖書釈  
義と十字架の道行
- 10/13** 「ナザレのイエス」— 福音の  
言葉の織りなす言語宇宙
- 10/27** 「救世主の預言と受難曲」—  
ヘンデルの「メサイア」とバッ  
ハの「マタイ受難曲」
- 11/10** 「キリスト神秘主義」—アルベ  
ルト・シュヴァイツァーの思想  
と実践
- 11/24** 「日本の聖楽劇の試み」—典礼  
の精神と日本的霊性の統合に  
むけて

## 講義要項

2026年の連続講義は、聖グレゴリオの家の創立者であるゲレオン・ゴールドマン神父（1916-2003）の自伝「死の影・慰めの光」（宮本絢子訳）を読むことから始めます。

ナチス政権下のドイツ兵士として従軍したゲレオン神父は、戦犯として捕らえられ収容所に拉致されるという試練に遭いました。彼は、戦闘中に敵軍の一斉射撃を浴びている最中に、いつも晩課で唱えていた詩編90の言葉が自分を守護していることに気づきます。「主の翼の影」にいる者は、死を怖れずに困難を必ず切り抜ける—その言葉は自叙伝の英訳版のタイトルにもなりましたが—聖務日課で唱えていた「聖書の言葉」に「慰めの光」を見いだしていたゲレオン神父は、戦犯として死刑判決を受けたにもかかわらず、その判決が取り消され、最終的には、1944年に敵国フランスの司教によって司祭に叙階されるという何とも不思議な経験をしたことを語っています。

1954年に日本に宣教師として派遣されたゲレオン神父は、東京の板橋教会の主任司祭となりましたが、戦後の貧しい日本人学生の奨学資金にするために自ら廃品回収作業を引受けたり、東京や軽井沢に教会堂や母子施設を新設したりするなど、八面六臂の社会奉仕活動をしたことで知られています。ゲレオン神父は、1978年に「聖グレゴリオの家宗教音楽研究所」を設立しましたが、神父の多彩で精力的な活動の原点には、グレゴリオ聖歌による伝統的なミサ典礼がありました。詩と音楽と祈りが統合されたミサ典礼こそが、すべての活動が「そこからここへ」と展開し収斂するキリスト者の生活の原点であるというのが神父の一貫した信念でした。

連続講義の2回目以降では、ゲレオン神父と同じ時代を生きた神学者たちの著作—とくハンス・ウルフ・フォン・バルタザールの「過越の神秘」、ロマーノ・ガルディーニの「典礼の精神」—をとりあげ、第二ヴァチカン公会議以降の三人の教皇、ヨハネ・パウロ二世、ベネディクト十六世、教皇フランシスコの回勅や使徒的書簡を手引きとして、「聖書の言葉と典礼の精神」について考えます。

秋学期には、旧約聖書の救世主キリストの預言詩をもとに作曲されたヘンデルのオラトリオ「メサイア」、福音書のイエス傳に立脚したバッハの「マタイ受難曲」など、キリスト教の宗教音楽をとりあげます。さらに、バッハの宗教曲とイエス傳の研究者でもあった神学者、アルベルト・シュヴァイツァーの思想と実践についても考察した後で、典礼の精神と日本的霊性の統合を試みた先人達の様々な試みを紹介します。

(田中裕)

### 田中 裕

1947年生

上智大学名誉教授

聖グレゴリオの家（宗教音楽研究所）理事

東西宗教交流学会理事・西田哲学会理事

ホワイトヘッド学会会長

桃李歌壇主宰（福音歳時記・連載中）

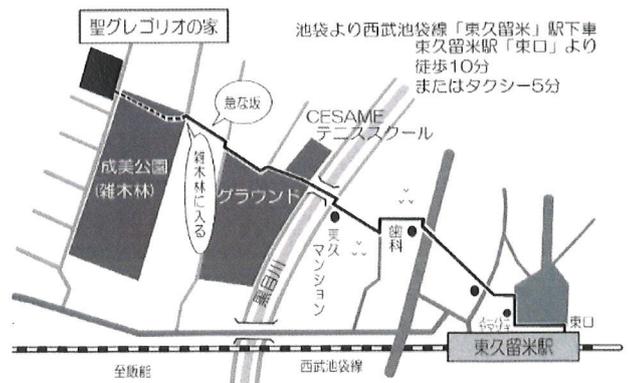
著書・編著

ホワイトヘッド—有機体の哲学（講談社）

逆説から実在へ—科学哲学・宗教哲学論考（行路社）

西田幾多郎講演集—田中裕編（岩波文庫）

北條民雄集—田中裕編（岩波文庫）



聖グレゴリオの家宗教音楽研究所  
〒203-0004 東京都東久留米市氷川台 2-7-12  
TEL:042-474-8915 FAX:042-474-8832